

平成20年4月 3日

各 位

山口県宇部市相生町8番1号
宇部マテリアルズ株式会社
(証券コード 5390 東証2部、福証)

河川・湖沼の水質・底質改善実績について

1. 当社の事業内容

宇部マテリアルズ株式会社(取締役社長 安部研一)は宇部興産グループの中にあつて、日本国内で豊富に産出される石灰石を原料としたカルシア関連製品のトップメーカーであるとともに、海水中のマグネシウム分を原料としたマグネシアクリンカー(耐火物原料)を国内で唯一製造しているメーカーです。

また、カルシア、マグネシアを主原料として、当社独自の技術によるファイン製品を開発し、最先端の電子材料をはじめ、機能性材料、食品関係など各種製品を市場に送り出しております。

2. 河川・湖沼の水質・底質改善実績について

昨今、河川・湖沼は住民の環境意識の高揚できれいになりつつありますが、場所によっては急激な人口増に都市整備が追いつかず、合流式下水道の未整備で生活廃水の流入や感潮域での滞留が水中の溶存酸素を不足させ、有機物の腐敗による底質汚泥の進行、スカム(浮遊汚泥)の浮上による悪臭などが住民を悩ましています。特に東京都内陸部の枝河川、急激な人口増で都市整備が追いつかない近隣都市(神奈川、埼玉、千葉、茨城等)の河川・湖沼近辺が挙げられます。

都市河川並びに湖沼の汚染(悪臭)の原因は、主に家庭から排出される生活廃水に起因するところが大きく、究極的には生活廃水を浄化することで大方の河川・湖沼はきれいになると思われます。但し、河川・湖沼の浄化を行うためには資金面(都市河川の整備等)と法規制が必要と考えられます。

この度の河川・湖沼の水質・底質改善実績は、都市河川に劇的な改善効果を現したので報告させて頂きます。因みに河川の汚染要因は、生活廃水に於けるシンク(流し台)を通しての油・茶殻など生活雑水、風呂場の污水等が河川に流れ込むことで有機物が堆積し腐敗を起こし、白濁、スカム、悪臭という悪循環を生むこととなります。当社はこのような有機物の堆積で酸性化したヘドロの中に『海水マグネシア系環境改善剤(弱アルカリ性)』を散布することにより、好気性細菌を活性化させヘドロの分解促進を図る一方、硫酸塩還元菌の増殖を抑制して硫化水素等の有害物質の発生を抑制し、自然環境を回復する方法を実験で確認し実証も得ました。また、このような実証実験を応用し、湖沼・農業用水池等に発生する『浮上アオコ』などの沈降消失対策にも大変効果があり、日本国内並びに中国からの問い合わせが多数きております。下記図並びに底質改善メカニズム等試験結果は以下の通りであります。但し、この結果は一例であり他の河川・湖沼の改善、浮上アオコ対策については地域によって環境等も違いがありますのでサンプリング等による事前調査を行う必要があります。

本件問い合わせ先：宇部マテリアルズ株式会社

マグネシア関連事業部 製品開発部

西野 伸幸 0836-31-6085

以上

